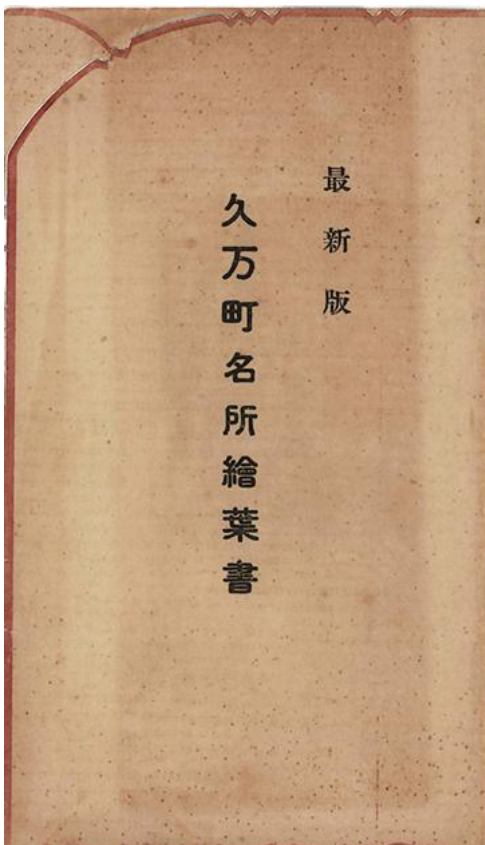


久万町名所繪葉書

～戦前の久万町～



昭和 30 年代頃まで住安町にあった

『別府写真館』が作った 10 枚組の絵葉書です。

写真の内容から、1937（昭和 12）年 5 月から 1941（昭和 16）年 3 月末までの間に作られたと考えられます。

昭和 12～16 年頃の「久万町の範囲」は、現在の住所でいえば

「^{く ま}久万」「^{いりの}入野」「^{かみのじり}上野尻」「^{しものじり}下野尻」「^{すごう}菅生」の範囲です。

^{みょうじん}明神・^{はたのかわ}畑野川・^{なおせ}直瀬・^{ふじみね}父二峰地域は、この時点では久万町には

含まれていません。

久万町名所繪葉書

～戦前の久万町～

① 本町通り



道は旧土佐街道で、現在の伊予銀行久万支店付近で撮影されています。

右手前の電柱のある角を右折すると、^{そうもんばし}總門橋・^{だいほうじ}大寶寺に至ります。

商店が立ち並び、活気が感じられます。

久万町名所繪葉書

～戦前の久万町～

② バス久万駅附近



道は旧土佐街道です。現在の愛媛信用金庫久万支店付近から上野尻方向を撮影したと思われます。(昔の地図との比較や、山の稜線の形から判断)

道は未舗装で、車両はボンネットタイプです。

当時は「鉄道省のバス」の意味で『省バス』と呼ばれていたようです。

久万町名所繪葉書

～戦前の久万町～

③ 久万尋常高等小学校



「久万尋常高等小学校」の名称が使われたのは、1909(明治 42)年から
1941(昭和 16)年 3 月末までです。昭和 16 年 4 月からは「久万国民学校」、
昭和 22 年 4 月からは「久万小学校」となりました。

学校の位置は、ずっと変わっていません。

久万町名所繪葉書

～戦前の久万町～

④ ^{そうもん} 総門橋より ^{だいほうじ} 大寶寺全山を望む



総門橋の完成は昭和 12（1937）年です。この当時、「総門」はありません。

総門は 1957(昭和 32)年に再建されました。

（現在の総門と総門橋）

久万町名所繪葉書

～戦前の久万町～

⑤ 總門橋の偉觀



橋の完成は昭和 12（1937）年。写真手前が上流方向、奥側が下流方向です。

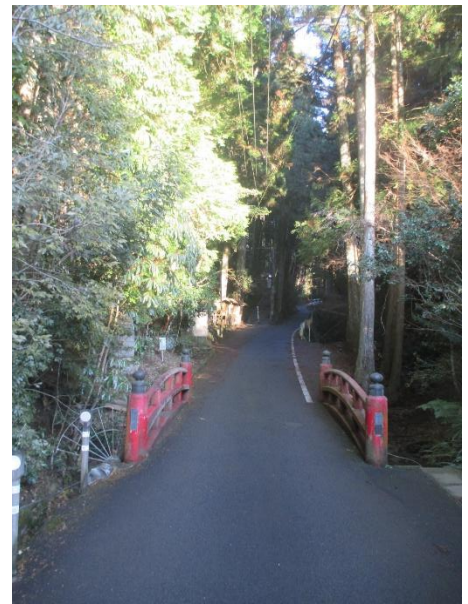
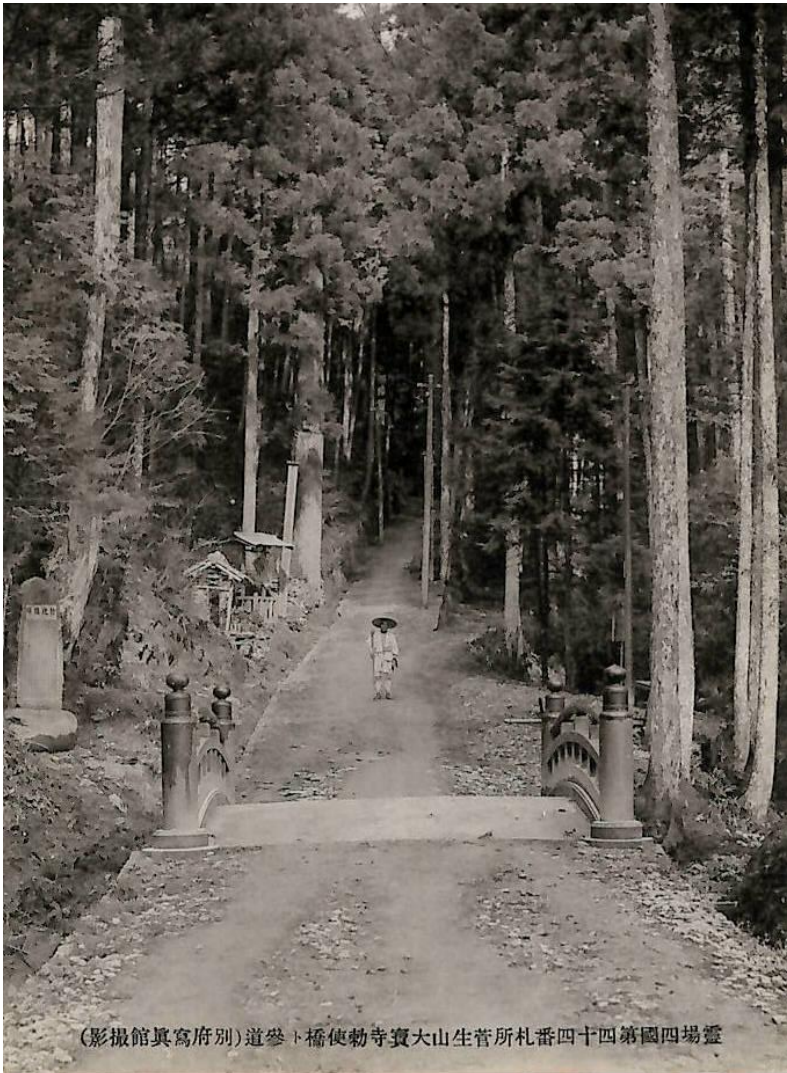
橋の上には、和装の人もしれば洋装の人もあります。橋の中央にいる人は、釣りをしているように見えます。

橋自体は今も当時のまま変わっていません。

久万町名所繪葉書

～戦前の久万町～

⑥ ちよくし ばし 勅使橋



道が舗装されたこと以外、あまり変わっていないように感じられます。

勅使橋からその奥（大寶寺境内まで）は国の史跡「伊予遍路道」に指定されています。

久万町名所繪葉書

～戦前の久万町～

⑦ 大寶寺本堂と鐘樓^{しょうろう}



大寶寺は、明治7年（1874年）に全焼（三度目の消失）しましたが、その後、本堂は1925（大正14）年に再建されました。

久万町名所繪葉書

～戦前の久万町～

⑧ ふえ が たき
笛ヶ滝公園



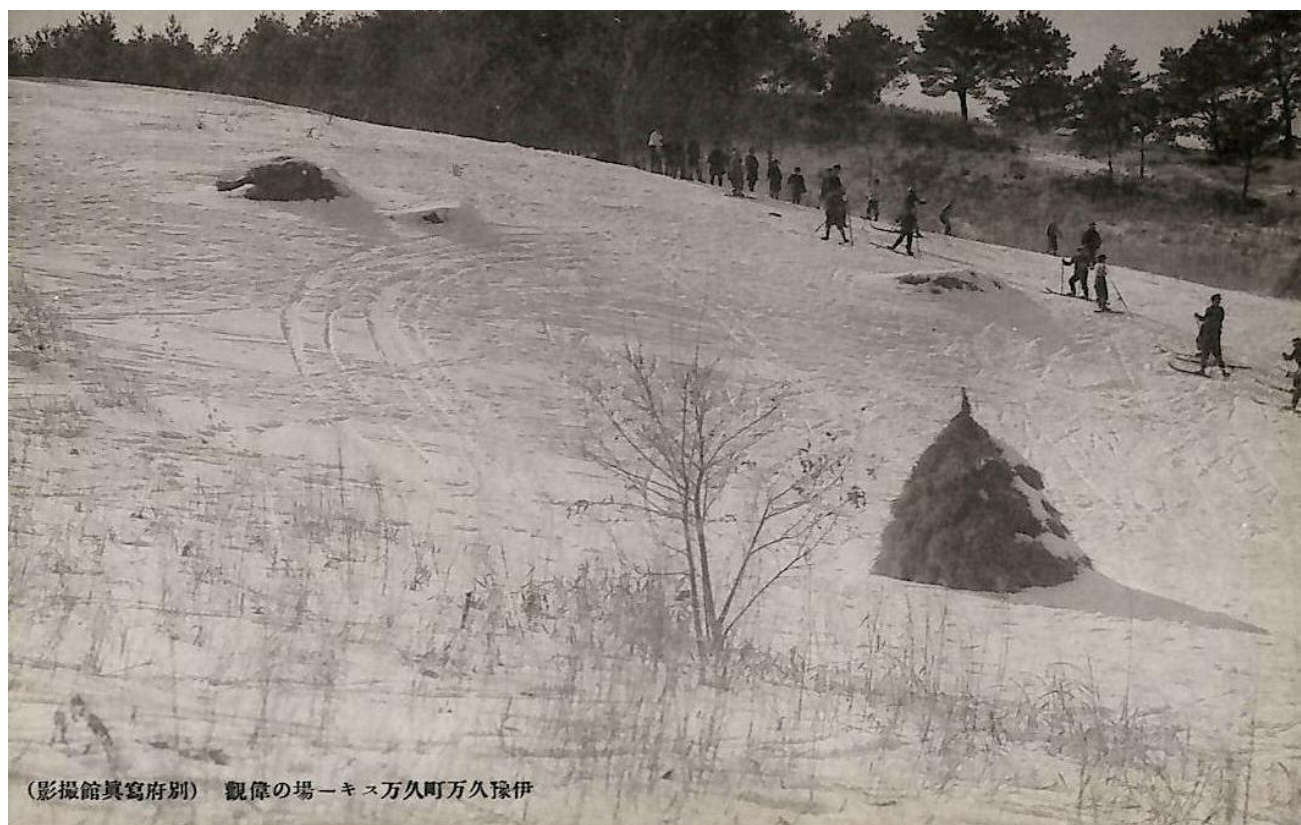
笛ヶ滝公園は、明治 33（1900）年に設置されたようです。

「その昔、公園の裏手に小さな滝があって、そのそばで高貴なの方が笛の練習をしていた」という言い伝えがあり、そのことから「笛ヶ滝」という地名がついたそうです。

久万町名所繪葉書

～戦前の久万町～

⑨ 久万スキー場（笛ヶ滝）



久万でのスキーの始まりは 1924(大正 13)年です。

笛ヶ滝公園自体は、1900(明治 33)年に整備されており、ナイター設備は 1967(昭和 42)年に完備されました。夏場はキャンプ場として利用されていたようです。

久万町名所繪葉書

～戦前の久万町～

⑩ 久万町の^{ぜんぼう}全貌



山の稜線の形や、山すそに開けた土地の形などから、鵜田(ひわだ)峠方面の見晴らしのいい場所から久万・菅生方面を撮影したものと思われます。